

おはなしと人形劇の“まざあぐうす”

【団体の概要】

会員数	8名
代表者名	大音由里
主な活動場所	図書館、保育園・幼稚園、小学校など



1 団体設立の経緯

私たちのグループは、1981年発足。人形劇をメインにパネルシアターやスライド絵本・大型紙芝居などを使った“おはなし会”を行っています。子どもたちに夢のある心に響くおはなし・ワクワクドキドキの生の感動を届け、観た子どもたちが物語の世界に入って遊ぶ楽しさを味わい、それをきっかけに本を読む楽しさを知ってもらえればと願って活動しています。人形劇は、台本から人形、音楽もメンバーによる手作りで、活動はいろいろ大変なこともあります。子どもたちのキラキラと瞳を輝かせて真剣に劇に見入る姿や、優しい笑顔に支えられ、子どもたちに元気をもらって活動しています。

2 団体の具体的な活動内容

(1) おはなし会

- ◎ 鹿沼市立図書館 本館 人形劇公演（年2回）・パネルシアターなどの“おはなし会”（年1回）
東分館 パネルシアターなどの“おはなし会”（年2回）
栗野館 人形劇公演（年2回）・絵本などの“読み聞かせ会”（毎週）他
- ◎ 鹿沼市立小学校 人形劇公演（年10回以上）
- ◎ 幼稚園・保育園・育成会・老人会・市外図書館・子育て支援センター・学童など
市内はもとより県内各地の依頼を受けたところに伺って人形劇などのおはなし会を行います。
- ◎ 所属団体のイベント協力
栃木県人形劇おはなし連絡協議会フェスティバル・にこにこまつり・絵本ワールド
かぬま学びフェスティバル などに企画・出演・スタッフなどにて協力

(2) 人形劇講習会

人形劇の表現活動を通しておはなしの楽しさや奥深さを味わい、他者の気持ちを理解し、自分を表現したりするのに役立てればと考えて行っています。

(3) まざあぐうすニュース発行

絵本の紹介や子育てに役立つ情報なども盛り込んだ情報通信“まざあぐうすニュース”を隔月発行し、図書館・ブックスタート・公演先などで配布しています。

3 団体としての今後の活動予定

おはなしや人形劇を通して、子どもたちに夢や感動を与え続けられるよう、創意工夫しながら今後も努力していきたいと思っております。